

令和6年度

「魅力かがやく学校・地域づくり」奈良県教育委員会教育長賞

三郷町小中一貫コミュニティ・スクール×三郷町学校支援地域本部における取組が受賞しました。

この表彰は、地域と共にある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子どもたちの成長を地域全体で支える社会の実現を目指すことを目的に、学校と地域が連携・協働し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に実施する取組に対して、その功績をたたえ、奈良県教育委員会教育長が行うものです。

ひまわり畑プロジェクト ～ともにそだつSDGs～

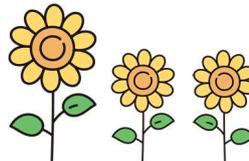


主な受賞理由

小中一貫コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会に加え、各学校の地域コーディネーターが月1回会議を行い、校区を越えて密に連携を取っていることが、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進するための大きな一助となっている。

地域コーディネーターが学校運営協議会委員となっていることで、学校・子どもの実状を踏まえ、子どもの課題解決により効果的な地域学校協働活動につながっている。

おめでとうございます！



取組概要

長年にわたり地域ボランティアが積極的に地域学校協働活動に参画しており、「子どもたちを取り巻く様々な課題を町全体で共有し、地域全体で子どもたちを育てる」という想いのもと三郷町小中一貫コミュニティ・スクールが発足された。多くの子どもが少しでも明るい気持ちで学校生活を送ることができるようにとの願いを込めて、通学路に面した休耕田にひまわりを栽培したことで、登下校の際に満開のひまわりを目にすることができ、畑の草刈りをするボランティアや地域住民と「おはようございます」「いってらっしゃい」「さようなら」等、様々な挨拶等を交わす交流の場となっている。

ボランティア登録していない地域住民も、学校の取組に協力的で、様々な提案や手伝いをしており、ボランティアの積極的な関わりがあるからこそ、「参加したい、やってみたい。」という子どもたちの主体性につながっている。ひまわり畑プロジェクトの取組を通じて、子どもたちと地域の交流や地域住民同士のつながりも深化した。

また、この取組の成功体験や学校・地域の実状を踏まえ、今後も「誰一人取り残さない学校教育」の実現を目指し、様々な理由で学校に来づらい子どもたちのために、NPO法人と協働する計画もされている。